



平成30年度 学校だより

学校ホームページ <http://minamisyo.nagaizumi.ed.jp/>

みなみっ子

長泉町立南小学校

No. 25

平成30年7月18日

学校教育目標 「夢のある子」～めあてをもってがんばる子～

みなみっ子全員が元気に登校するために、6年生の力は不可欠なのです。



仲間と意見交換



意見発表

12日(木)は、交通安全リーダーと語る会が開かれました。この会には、長泉交番長さんや裾野警察署交通課の方、県や町の交通安全指導員の方、そして南小児童の朝の登校時の安全を見守って下さる世話人さんや校外指導部員さんたちが体育館に集まりました。会では各地区長(児童)が自分の地域でリーダーとして頑張っていること、取り組んでいることを発表しました。また、注意が必要な個所などもみんなで確認しました。地区長の発表の後、6年生

同士で話し合っってリーダーとして再確認したいことなどを話し合いました。意見として「最近、電気自動車などが多いので、近づいて来たときに音が聞こえないので子どもは気をつけたほうがいいと思います。」「カーブミラーが高いところにあり見にくいので、低いところにもつけてほしいです。」など、子ども目線のものがありました。

また、交通指導員の方から、「登下校ではまずあいさつ。挨拶を大きな声でしましょう。」という声に全体がピリッとした瞬間がありました。交通事故は片

方がもう一方の存在に気が付かない(あるいは両方とも気付かない)ことから始まります。挨拶を意識する気持ちが他者の存在に気が付くことにつながるのだと強く感じました。

大きな交通事故がない状態が続いている南小ですが、決してこれは当たり前なことではありません。一日一日、一人一人が安全な日々を積み重ねていきましょう。(以下に6年生の感想を載せます。【抜粋】)

- ◆自分ができていることを考えて取り組み、下級生が安全に登下校できるようにしたいです。あいさつ、左右の確認、手を挙げるなどをみんなで取り組みたいです。
- ◆せまい道でも広い道でもふざげちゃいけない。自転車の乗り方もこれから安全に乗っていきたいです。
- ◆私はみんなが撮った写真を見て、とても危ないところがたくさんあって「ここは気をつけないと危ない」と思ったところがたくさんありました。わたしは通学路に交差点が二つあるから、ちゃんと前後左右を見てから渡ろうと思いました。そして下級生にそのことをわかってもらえるように登下校中に言葉をかけてあげたいなあと思いました。
- ◆私が発表を聞きながら「ここあぶないな! どうしたら、あぶなくなるかな?」と考えることができました。……下級生の命をあずかっていることを確信できたので、これからは自信をもって注意したり呼びかけたりして、この会を活かしていきたいです。

博寿園訪問。お年寄りの喜ぶ姿を想像して…。

6年生の菰山社会科見学の前のことです。6年生のある教室をのぞくと、社会科見学の準備を終えた子どもたちが、今度はゲームや出し物の打合せをしていたのが、もう2週間以上も前のことです。6月から7月にかけて6年生が1クラスごと、「長泉ケアセンター博寿園」を訪れてお年寄りの方たちとふれ合いました。南小の児童はこの博寿園訪問を毎年行っています。

ある班では、お年寄りの楽しめる遊びを考えていましたが、その時に「わかりやすくしないとね。」「でも、楽しんでもらいたいでしょ。」などと完全ににお年寄りの立場に立って話し合いをしていたのが印象に残りました。

訪問を終えると、6年部の先生、そして同行した校長先生がともに、「子どもたちの優しさってすごいね!」と話していました。そのお年寄りと接するときの表情を見ると、ペア読書の時とはまた一味違った6年生の相手を思いやる気持ちが伝わってきました。



ダンス!ソーラン!



いつまでも、その寄り添う優しさを。